

◇ 干潟の授業（座学）と干潟観察会を開催しました

平成24年9月14日、泡瀬干潟にて沖縄市教育研究所の子供たちと、干潟観察会を開催しました。当日は、教育研究所にて、干潟についての授業を行い、その後、皆で泡瀬干潟へと移動し、観察を行いました。室内での座学では、干潟についての授業の中で、簡易な実験として、市販されているアサリを用いた海水の浄化実験を実施しました。結果は、観察会終了後のお楽しみ、ということで、40分の座学が終わったら、いざ干潟へ移動。干潟では、初めて経験する子供も含まれ、いろいろな生き物を発見・観察できました。まだまだ、干潟で観察を続けたい、という子供が多い中、潮が満ち始めてきたので、岸へとゆっくり移動。再度、研究所へと移動し、観察会前に仕込んでおいたアサリの様子を静かに観察。その実験の結果は概ね良好で、観察会終了時の約2時間後に、コーヒーシロップや緑茶で汚れた海水は、アサリの出した偽糞とともに、透明な海水へと変化しました。干潟の浄化作用について、室内での簡易実験と、先ほど観察してきた貝との関連、日々の貝類が果たしている重要な役割について、理解が深まった一日でした。



アサリの海水浄化実験